

重点品目野菜の8月の管理

防除は10～30^{リットル}/aを基本とし作物の大きさに応じて希釈液を増やしてください！
防除は葉の裏表ともにしっかりと散布してください

1. 白ねぎ

ポイント:お盆時期から「さび病」と「ボトリチス葉枯症」の防除を開始しましょう
夏休み後の土寄せは気温が下がってから実施を！排水対策を行い台風に備えましょう！
土寄せは茎の太さと葉の枚数を5～6枚確保してから行いましょう！
土寄せが早すぎると軟白部分は長くなり出荷時期は早まりますが、太さがとれないため注意する！

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
アザミウマ シロイチモジヨトウ ネギコガ ネギハモグリバエ	ディアナSC	2500～5000倍	収穫前日まで	2回以内
黒斑病 葉枯病 べと病 さび病	テーク水和剤	600倍	収穫14日前まで	3回以内
ボトリチス葉枯症 小菌核腐敗病 黒斑病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫14日前まで	3回以内
小菌核腐敗病※ 株元灌注		500倍		
白絹病 ※ 株元灌注		500～1000倍		

2. なす

ポイント:ダニの発生に注意しましょう(雨が多くても予防を忘れずに)
雨や強風の後「褐色腐敗病」が多発するので必ず予防して下さい(収穫時には気がつきません)
「褐色腐敗病」の対策 樹の負担軽減を目的に適期収穫を心がけて下さい

8月上旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
ハダニ類	スターマイトフロアブル	2000倍	収穫前日	1回以内
チャノホコリダニ	ダブルフェースフロアブル			
褐色腐敗病	ランマンフロアブル	2000倍	収穫前日	4回以内

8月中下旬予防

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
ハスモンヨトウ オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2000～4000倍	収穫前日	3回以内
アズキノメイガ		4000倍		
褐色腐敗病	プロポーズ顆粒水和剤	1000倍	収穫前日	4回以内

3. ミントマト

ポイント:ハウス内温度が40℃を超える日が続いたら「寒冷紗」をかけましょう！
※9月になったら天候を見て早めに寒冷紗を外しましょう！
単価が上がる9月出荷に向けて7月のトマトーン処理は丁寧にやりましょう！
病害虫の徹底予防と定期的にかん水を行って下さい

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
オオタバコガ トマトサビダニ ハスモンヨトウ ハモグリバエ類	アニキ乳剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内
コナジラミ類		1000～2000倍		
ミカンキイロアザミウマ トマトキバガ		1000倍		
灰色かび病	ロブラール水和剤	1000～1500倍	収穫前日まで	3回以内
斑点病 輪紋病		1000倍		
うどんこ病 すすかび病	トリフミン水和剤	3000倍	収穫前日まで	5回以内
葉かび病		3000～5000倍		
すすかび病 葉かび病 菌核病 斑点病 灰色かび病	ファンタジスタ顆粒水和剤	2000～3000倍	収穫前日まで	3回以内

4. ピーマン

ポイント:雨が降った後の出荷ではヘタ痛みに注意しましょう!

尻腐れ病(カルシウム欠乏症)予防のため「カキパック」を定期的に散布しましょう(2週間置き)

対象病害虫	農薬名	希釈倍数	使用時期	回数
オオタバコガ チャノホコリダニ ハスモンヨトウ コナジラミ類	アニキ乳剤	2000倍	収穫前日まで	3回以内
		1000倍~2000倍		
うどんこ病 斑点細菌病 斑点病	カスミンボルドー	1000倍	収穫前日まで	5回以内

○散布については、使用時期、使用方法を守り、予防的防除を心がけましょう。
詳しくは、営農指導員へご相談下さい。また、右記二次元コードからJAしまね島根おおちのホームページからでも確認が出来ます。

